

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいの街神田

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 1 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		個々の行動を把握して介助対応しているが、複数同時に起こった場合に対応できず、見守りが不十分となり、転倒リスクが生じていること。	常に油断せず視野を高くして、全員に対して、目配り気配りをし、安全に生活できるように見守り強化していく。	日々健康状態を把握して、些細な顔の表情の変化を見逃さないように、細心の注意を払いながら日々対応していく。	3ヶ月
2		コロナ禍により、外出する機会が減り、下肢筋力低下、認知機能の低下が起きていること。	ストレスなく、健康に元気に生活できるようにしていく。	一日に一度、歩行訓練をする。リハビリ体操の際、足の運動を強化して取り入れていく。レクリエーションの充実をしていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。